

小規模システムから大規模システムまで、
多彩な機器でお応えします。
施設や用途に応じたオーダー対応も自在です。

シャッターセンサー

シャッターや、大型ドアが開けられると同時に
警報を発します。



センサライト 警報ベル

各所に設置したセンサーが、異常をキャッチすると
同時に、強力な音や光で侵入者を威嚇、撃退します。



赤外線センサー

侵入者が、目に見えない
赤外線ビームを横切ると
警報を発します。

外柵や外堀の警戒に最適です。



マグネット・スイッチ

窓やドアが開けられると
同時に警報を発します。



パッシブセンサー

目に見えないビームが侵入者の体温から発せられる
熱線をキャッチし、警報を発します。



カードリーダー

リモコン操作により通報機を建物の外から警報
開始・解除ができます。



通報機

建物内外の各センサーを制御し、異常発生には
ただちに警報・通報するシステムのコントロール
センターの役目をします。



電源装置

停電になっても電気を
供給します。

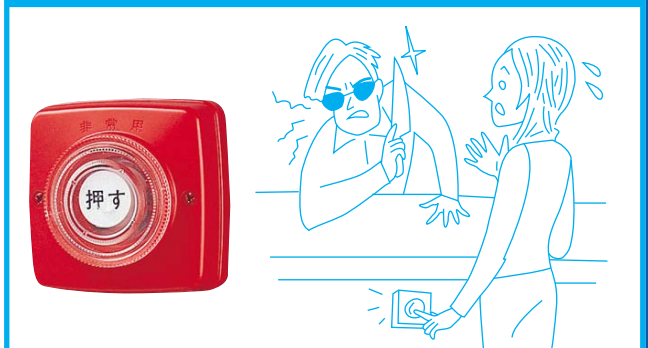


金庫検知器

金庫に加えられる振動を
検知し警報を発します。



非常押しボタン



机やカウンターの下などの目立たない所に設置
し、内部の異常発生を外部に通報します。

画像警備システム

お客様のニーズにお応えし、様々なサービスを提供します



画像警備システム

リアルタイムに現場の状況を画像と音声で確認。遠隔地での異常発生前後の画像を、画像送信機により、ISDNを介してガード・リサーチ管制センターへネットワーク。



- 現場の侵入者に対して、スピーカーを使用して威嚇することができます。
- 集音マイクにて、現場の様子を音声で確認することができます。

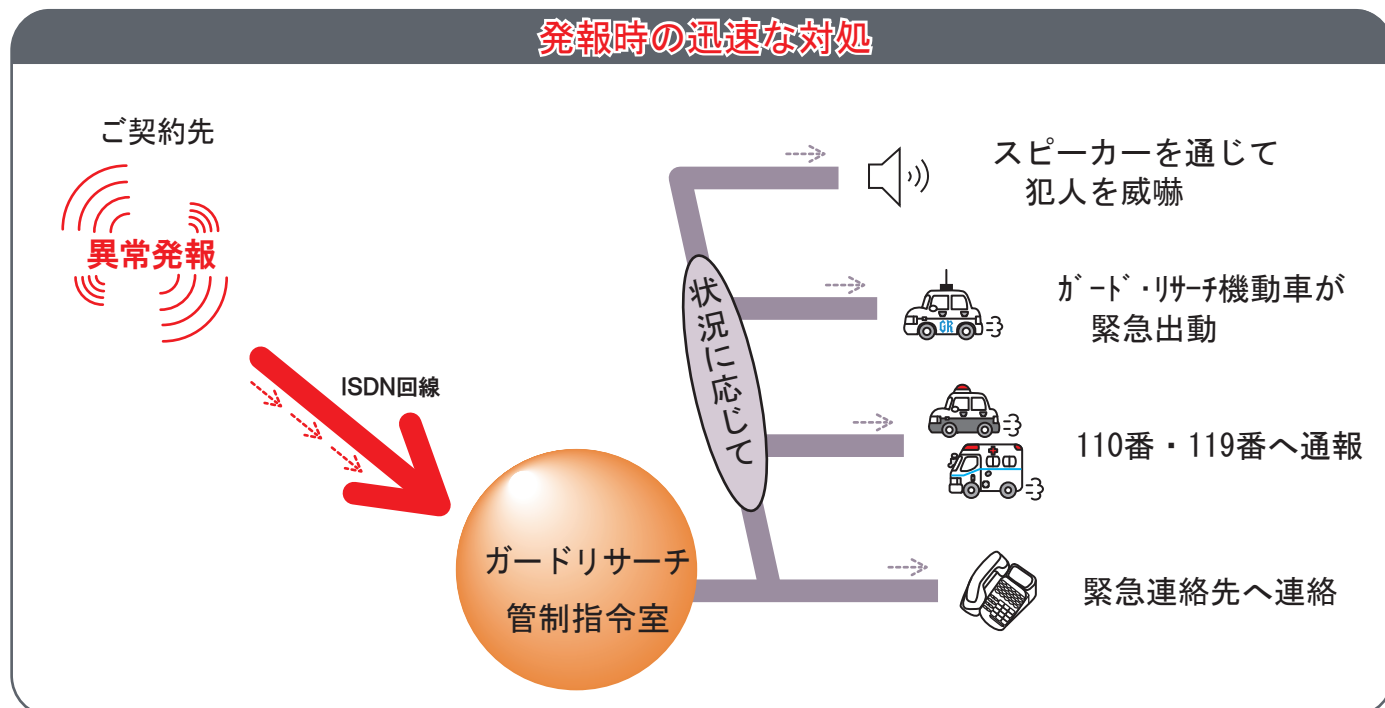
1. 画像と音声の同時送受信が可能です。
ISDN回線(INS64)で「見る・聞く・話す」を同時に行い状況を確認
2. センサ発報前の画像も記録します。
センサ[発報前][発報時][発報後]の画像を表示することにより的確に状況を判断
3. セキュリティに適した鮮明画像です。
警備用途だからこそ顔の表情まで分かる静止画像方式を採用
4. 高速伝送のISDN回線に対応します。
5. ICカードリモコンで操作者ID管理ができます。(最大1,000人)



[発報前] [発報時] [発報後] の画像を伝送。

設定により8枚と16枚のアラーム画像記録※が設定できます。

※録画された発報前後画像は、プリントアウト・データ保存が可能です。



関連機器 《例》



(屋内用)
センサカメラ

センサの検知エリアとカメラの画角の一体化を実現しました。

赤外線照明により、暗闇でも広い範囲を鮮明画像で捉えます。

高感度マイクにより、現場の音声の集音が可能です。

本機へのイタズラや妨害工作は、すぐに察知してお知らせします。



(屋外用)
赤外照明付カラーカメラ

赤外照明投光器一体型なので夜間でも撮影が可能です。

周囲の照度が一定以下になると、照度センサが感知して自動的に点灯します。